総社市の財政

(財政事情の公表)

平成 17年度 決 算 の 概 要 平成 18年度 上半期財政運営状況

平成 18 年 11 月 30 日

総社市総務部財政課

平成17年度 一般会計決算の概要

〇平成17年度総社市一般会計決算は、歳入決算額231億5,169万円に対し、歳出決算額221億5,739万円で、差し引き9億9,430万円の残額を生じております。このうち、繰越明許費繰越財源9,506万円を差し引いた実質収支額は、8億9,924万円となっています。

〇歳入では、平成16年度に比べ、国から交付される地方交付税が3億 1,204万円、地方譲与税が1億2,087万円それぞれ増額となり、国庫 支出金が1億5,669万円の減額となっています。歳入のうち、市税な どの市独自でまかなうことのできる自主財源は、全体の44.9%で、残り は国、県の補助金や市債などの財源に依存しています。

〇歳出では、市単独の普通建設事業費が大幅に減少。また、合併に向けての電算処理委託料などの物件費も減少しました。その一方でおかやま国体に向けての大型事業の市債の償還が始まったことに伴い、元金の償還や利子の支払いである公債費が増額となりました。

○今後はさらに過去に借り入れた市債の償還のため公債費が増加することから、歳入の確保と事務事業の見直し及び経常経費の圧縮を図り、より 一層の健全財政に努める必要があります。

平成17年度決算の概要

平成17年度の各会計の決算は次のとおりとなりました。

(単位:万円)

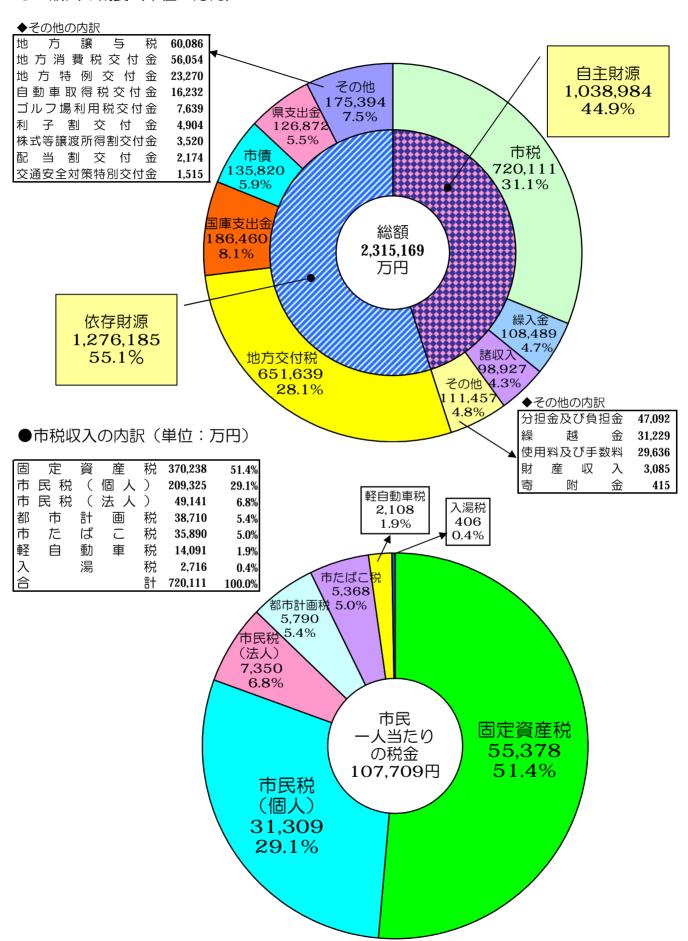
	会	計	X	分	歳入	歳出	差引	18年度への	実質収支
	Z	Z)J	А	В	С	繰越財源 D	C-D
-	-	般	会	計	2, 315, 169	2, 215, 739	99, 430	9, 506	89, 924
	田	民 健	康	保険	543, 267	483, 126	60, 141	0	60, 141
	老	人	保	健	633, 167	633, 020	147	0	147
	$\langle \cdot \rangle$	護	保	険	350, 285	341, 200	9, 085	0	9, 085
特別	農	業集落	排水	事業費	52, 355	52, 345	10	0	10
会計	田	民宿	舎 事	業費	90, 395	86, 858	3, 537	0	3, 537
ĒT	緩凶	社駅南 画整	9 地 [理 事		79, 060	78, 387	673	666	7
	公	共下水	く道	事業費	271, 742	268, 840	2, 902	2, 785	117
			計		2, 020, 271	1, 943, 776	76, 495	3, 451	73, 044

平成17年度に行った主な事業(一般会計)

半成1 7 年度に行った王な事業(一般会計)	
	(単位 万円)
・清音神在本線改良事業	12,000
・JR総社駅前広場の整備	7,905
・鬼ノ城の西門周辺の整備	8,296
・宿地区のほ場整備	4,546
・おかやま国体の開催経費	9,108
・清音駅東地区の整備	5,602
・放課後児童クラブ整備	2,893
・119番携帯電話受信システム整備	273
・合併記念事業	162

歳入の状況(一般会計)

● 歳入の概要(単位:万円)



歳出の状況(一般会計)

歳出の概要

目的別決算の内訳(単位:万円)

科			決	算	額	構	成	比
民	生	費		528	,731		23	.9%
総	務	費		317	,600		14	.3%
公	債	費		291	,752		13	3.2%
土	木	費		287	,342		13	8.0%
教	育	費		264	,017		11	.9%
衛	生	費		219	,220		9	.9%
農	林業	費		141	,866		6	.4%
消	防	費		100	,763		4	.5%
議	会	費		29	,903		1	.3%
商	I	費		22	,008		1	.0%
労	働	費		12	,537		0	.6%
災	害復旧	費			0		0	.0%
歳	出合	計		2,215	,739		100	.0%

市民一人当たりの経費 331.415円

性質別決算の内訳(単位:万円)

\boxtimes		分	決	算	額	構	戍	比
人	件	費		547	,336		24	.7%
扶	助	費		318	,650		14	.4%
公	債	費		291	,749		13	.2%
物	件	費		249	,691		11	.3%
維	持 補 修	費		40	,142		1	.8%
補	助費	等		229	,256		10	.3%
普遍	通建設事	業費		161	,585		7	.3%
積	立	金		15	,591		0	.7%
投出資	資 資金 , 貸	び 付金		58	,134		2	.6%
繰	出	金		303	,605		13	.7%
	•			•	•			
			ł	 殳資的 161	的経 58:	-]`	\ <u></u>

7.3%

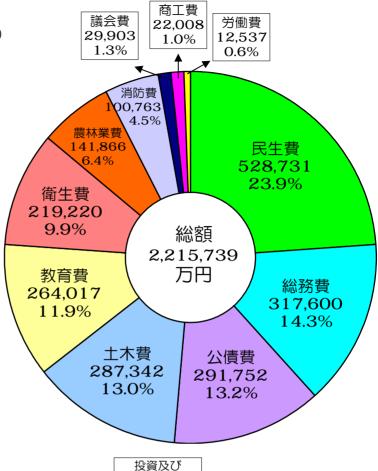
維持補修費 40,142

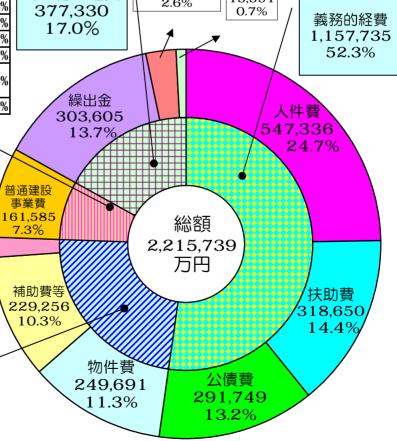
1.8%

消費的経費

519,089

23.4%





出資金,貸付金 58,134

2.6%

積立金

15,591

その他の経費

地方債現在高(平成17年度末)

(単位:万円)

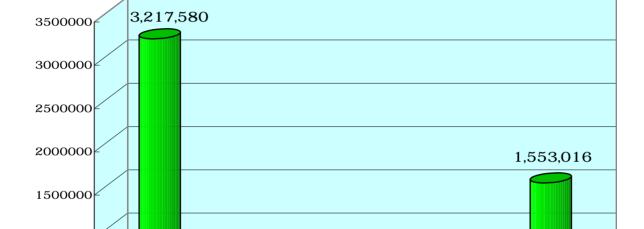
1000000

500000

一般会計

(単位:万円)

会				Ē	-			,	別	現	在	回
_			般			会			計		3,217,580	
	農	業	集	落	排	水	事	業	費		202,416	
特	国	民	1	官	舎	#	<u>-</u>	業	費		203,641	
別会	総ネ	生駅下	有地	区土	:地[区画	整理	事	業費		327,549	
計	公	共	下	小	(ì	首	事	業	費		1,553,016	
					計						2,286,622	
合									計		5,504,202	



203,641

国民宿舎事業費

202,416

農業集落排水

事業費

327,549

総社駅南地区土地 公共下水道事業費 区画整理事業費

平成18年度上半期の財政事情

〇本年度上半期の財政状況については、景気が全体としては民間需要中心の緩やかな回復基調を示しているものの、歳入面では、市税収入の大きな伸びが期待できない中で、三位一体の改革による国庫補助負担金の減少及び地方交付税の削減とともに、歳出面では、過去の借入金の償還負担の一層の増加や社会保障関係経費の自然増が顕著となるなど、歳入歳出両面において厳しい状況にあり、予算編成に当たっても収支不足に対応するために基金の取崩しを余儀なくされたところであります。このため、効率的で持続可能な財政運営への転換を図ることが急務であり、行政改革大綱に基づいて、一層の行政改革に取り組むことはもちろんのこと、国や県とも連携を密にしての財源確保や今後の税源移譲を視野に入れた税収確保対策に取り組み、限られた財源の重点的配分を行うなど、歳入歳出両面において、あらゆる取組みを積極的に進めています。

〇総社市総合計画に定めた総社市の将来都市像 【地域·文化·自然が支える心豊かな生活交流都市】の実現のため、緊急性、有効性などを十分検討しながら、市民と行政との協働による市民が主役のまちづくりに取り組んでいます。

平成18年度上半期財政運営の状況

■市有財産の状況(平成18年9月30日現在)

		区分	現 在 高
		土 地	3,398,075 m²
公	`	建物	249,420 m ²
公 有 財 産	<u>₹</u>	山林	1,601,709 m ²
産	J = =	有 価 証 券	295,749,923 円
		出資による権利	3,266,118,266 円
債	責	権	347,364,588 円
		財政調整基金	1,959,063,061 円
	→	減 債 基 金	984,914,334 円
	普	職員退職手当基金	802,313,790 円
	通	まちづくり基金	600,229,269 円
	会	総社駅南地区土地区画 整 理 事 業 基 金	92,653,366 円
基	計	小計(以上5基金)	4,439,173,820 円
		その他特定目的基金	1,039,291,236 円
金		計	5,478,465,056 円
		国民健康保険事業基金	767,633,623 円
		介護給付費準備基金	133,199,285 円
		国民宿舎運営基金	112,000,000 円
		公共下水道事業基金	404,831,361 円
		合計	6,896,129,325 円

■一時借入金の現在高(平成18年9月30日現在)

(単位 万円)

会 計 区 分	現在高
一般 会計	0
国民健康保険特別会計	0
介護保険特別会計	0

■基金繰替運用の状況(平成18年9月30日現在)

(単位 万円)

区 分	繰替運用金
財政調整基金	0
減 債 基 金	0
職員退職手当基金	0

※基金繰替運用とは、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することです。

■債務負担行為の状況 (平成18年度9月補正予算まで)

(一般会計) (単位 万円)

科目	件数	限度額	当該年度以降の 支出予定額
総 務 費	2	1,822	1,822
農林業費	262	545,097	286,396
土木費	1	12,000	2,867
合 計	265	558,919	291,085

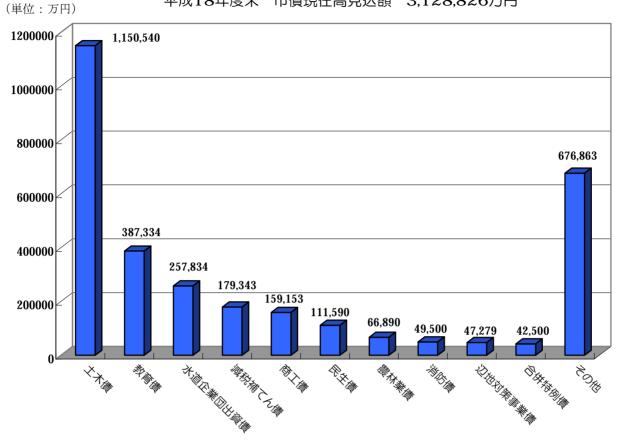
※限度額が文言等で記載されているもの

・農業近代化資金利子補給ほか 4件 ・損失補償に関するもの 1件

・債務保証に関するもの 4 件

市債の現在高(一般会計)

平成18年度末 市債現在高見込額 3,128,826万円



市債の現在高(特別会計)

平成18年度末 市債現在高見込額 2,305,129万円

